

日本共産党
流山深井後援会

ニュースあすなる

16年7月15日
第209号
発行責任者
菊池 伍郎
TEL/FAX
7154-0526
(部内資料)



参議院選挙

日本共産党前進 改憲勢力 2/3!!

後援会員、ニュースあすなるのごぶしをお読みの皆さん、参議院選挙で大きなご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

浅野ふみ子候補は、千葉選挙区で35万票をいただきましたが、一歩及びませんでした。

日本共産党は比例で全国600万票、東京選挙区と合わせて6議席獲得と倍増しました。さらに、歴史上初めて全国32の1人区で野党と市民で共闘を行い、11の選挙区で勝利することもできました。これは今後の共闘の発展に大きな力になるのではないのでしょうか。

日本共産党は少数の国会議員ではありますが、今後とも改憲策動と権力の暴走を許さず、国民の皆さんの苦難軽減のため、たたかっていきます。後援会も頑張ります。

今後ともよろしくお願いいたします。
あすなる 後援会会長・菊池伍郎
ごぶし 後援会 会長・小倉卓郎

第20回 植田和子議会報告会

8月3日(水)

午後 2時～4時

場所 江戸川台東自治会館 ホール
参議院選挙での日本共産党の闘いと、6月議会での植田和子議員他の議会での攻防などお話ししたり、ご意見を伺ったり、今後の展望を話し合います。「自民党改憲草案のミニ学習」も。暑い盛りですが、皆様お誘い合わせておいてください。



選挙最終盤江戸川台駅西口で政策を訴える加藤英雄(左)と植田和子(中央)

再稼働やめ 原発から撤退を!!

日本共産党の比例得票数・率の前回比較

	今回比例票		13年参院比例票	
	得票数	率	得票数	率
千葉県	299,227	11.34	232,499	9.52
全国	6,016,195	10.7	5,154,055	9.70

千葉選挙区選挙の得票数・率の前回比較

千葉県	351,561	13.48	232,477	9.73
-----	---------	-------	---------	------

ご支持・ご支援 ありがとうございます

10日に投票された参議院選挙での、ご支持・ご支援・ご協力、ありがとうございます。

国民は改憲にNO

安倍首相が改憲の狙いをひた隠しにした、選挙の結果、自民党が単独で過半数に、そして改憲勢力が参議院でも3分の2を占めたことはたいへん重大ですが、国民は、憲法を変えるべきという人より、変える必要はないと考えている人のほうが多くなっています。

今後、憲法9条の改悪を始め、格差拡大させるアベノミクス、TPP、原発の再稼働反対のたたかい。そして、沖縄や全国にある基地問題など、日本共産党は国民の声を力に、市



大変お世話になりました。公約実現に全力あげます。
浅野ふみ子

こんにちは 植田和子

7月13日 今回の参議院選挙、本当にお疲れ様でした！

投票日の棄権防止活動の最中に、浅野さん本人から、お礼の電話が入りました。

「植田さん、浅野ふみ子です。選挙期間中は本当にお世話になりました。全力で頑張ることができました。地元のみなさんにもよろしくお伝えください。ありがとうございます。」と。選挙結果が出た後、今度は私から「本当に本当にお疲れ様でした。素晴らしい候補者だと、私も今でも尊敬しています。」とメールしましたら、『力及ばず悔しい限りですが、皆さんの財産で得た選挙でした。ありがとうございます。』とすぐ返事がきました。明日からまた頑張ろう、と前を向いて歩き出している浅野さんです。

私も月曜日から、また議会での活動です。「めいめい頑張らない」と思っています。

民・野党との共同を大切に、掲げた公約実現のために、表明しています。

日本共産党の当選者

- 市田忠義 (現職)
 - 田村智子 (現職)
 - 大門みさし (現職)
 - いわぶち友 (新人)
 - ただけ良介 (新人)
- 東京選挙区
山添拓 (新人)

千葉選挙区当選者

- 猪口邦子 (自民現)
- 元栄太郎 (自民新)
- 小西洋之 (民進現)
- 次点 浅野ふみ子 (共産)

ヘッドライト

参議院選挙が終わった。マスコミは改憲勢力3分の2、自民単独過半数などばかりを話題にする。共産党が改選3議席から6議席になったのはうれしい。そして一人区で1人が当選したことは快挙だ。心ある人々が手をつなぐことの大切さであり、譲り合うことの大切さでもあらう。さらに注目したいのは沖縄選挙区に対米追従の自民国会議員がいないこと。

おごるなかれ自公

東北で原発のウソ八百を許した県民が大勝利した。それだけではない。同時に鹿児島知事選で与党自公が推す現職に野党の推す三反園氏が川内原発の再稼働に反対を掲げて勝ったのだ。はじめ原発反対の姿勢があいまいだったの批判もあったが、とにかく公然と一時停止を要求して当選した。安倍首相はアベノミクスに関心をそらして勝った。しかし東北や鹿児島、沖縄、みなそれぞれに切実な課題に対して必死に解決を願っている。そのところは同じだろう。地域によって課題は違う。どれだけそれに敏感に、謙虚になるかではないのか。日本が変わる可能性を信じて。